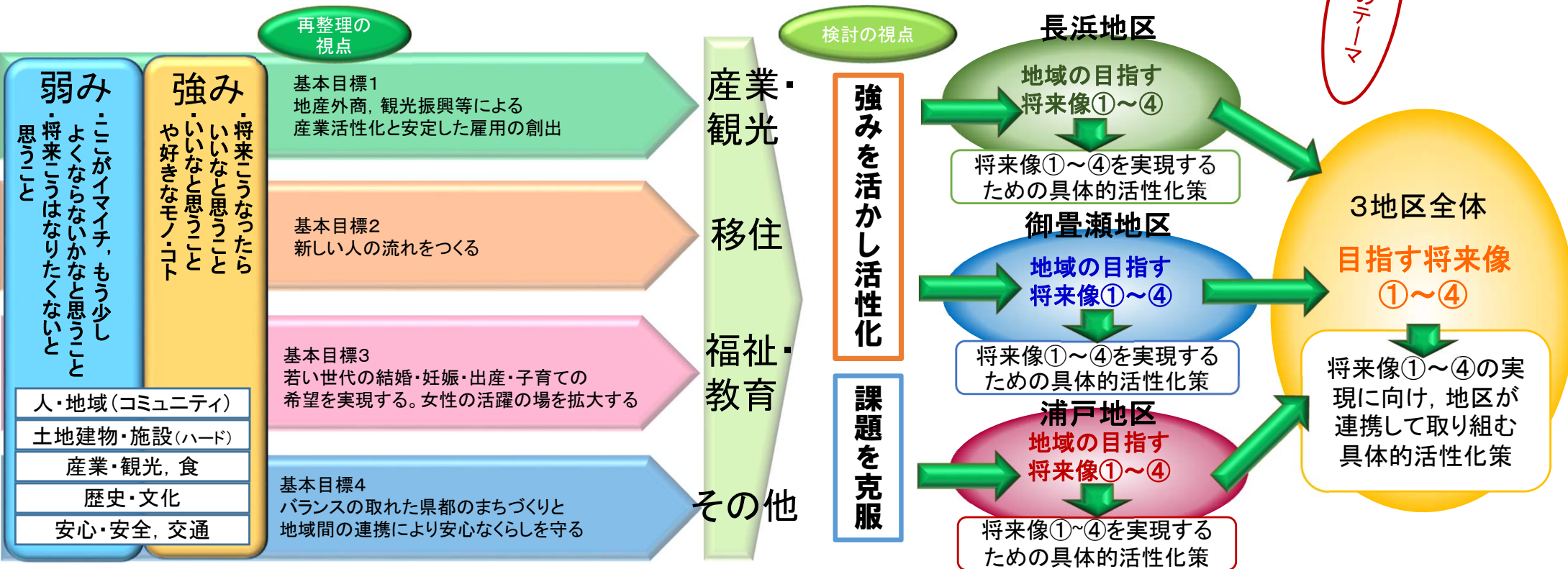


○平成30年度の検討の進め方 ～現状課題の把握から具体的活性化策の検討へ～

ワークショップ等の結果を基に、地区部会を中心に具体的な活性化策を検討していきます。

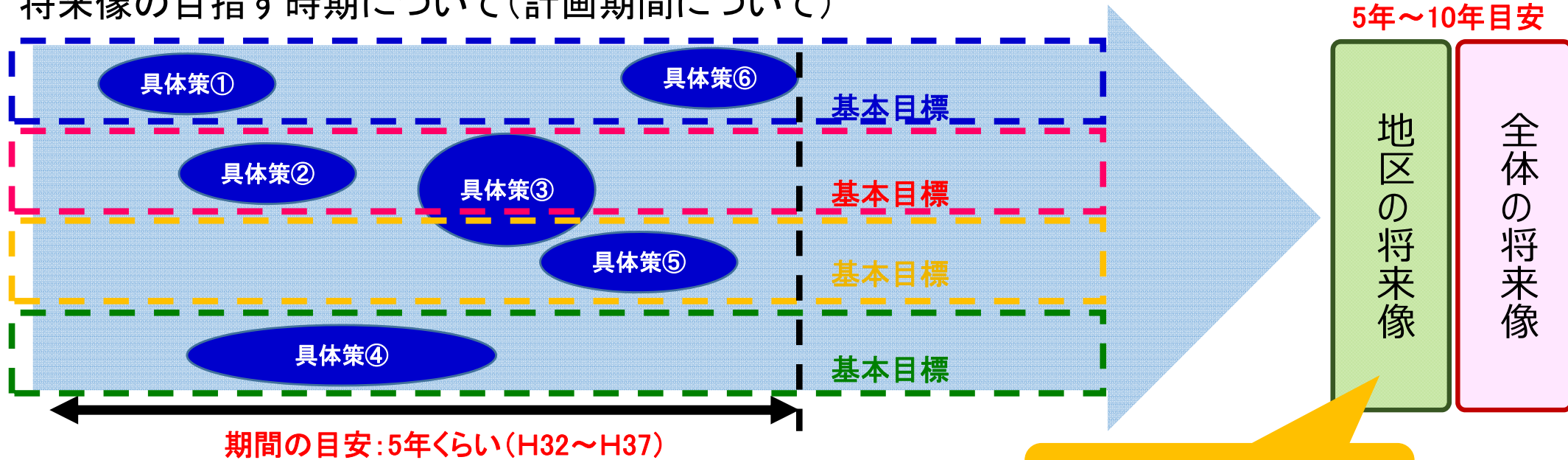
1. ワークショップ等で出された意見を、総合戦略の基本目標の視点で、「産業・観光」、「移住」、「福祉・教育」、「その他(交通・コミュニティ等)」に分類・再整理 ※防災は別で実施
2. 地区ごとに強みを活かし・課題を克服するという視点で、4つの基本目標に応じた「地域の目指す将来像」を設定します。
3. 「地域の目指す将来像」の実現に向けた具体的な活性化策を検討します。
4. 3地区全体の目指す将来像と地区が連携して取り組む具体策を検討します。



本頁S11-12

今後の提案に向けた設定条件等について

1. 将来像の目指す時期について(計画期間について)



2. 安心・安全のまちづくり(防災関連)

あくまで、**大前提の話**ではある = 活性化の計画に入れず防災対策部が主導で進めていく

今回の活性化策は、この**前提のもと**に進めていく

※活性化に関連するものについては、活性化の計画に盛り込む

3. 予算について

現時点での可能性・・・ 地方創生推進交付金, 地域振興基金, 集落活動センター補助金